



次代を変える 新しいカタチ 人工芝、革命の時代へ



EUもゴムチップ使用禁止を正式発表！2023年9月25日

人工芝も、サステナブルな時代へ。

これまで弾性剤に頼っていた衝撃吸収性を芝の密度と強度で解決！

日本の人工芝メーカーとして初めてゴムチップを使用しない人工芝でJFAが定める基準値をクリアしました。(2022年10月)



GK目線の プレー時の安心感

天然芝	RET	従来の人工芝
◎	◎	×

ここがポイント

従来の人工芝に対する恐怖感は“過度”な弾性による足首、膝への負担。更に弾性材による“過度”な摩擦により、トップ強度でプレーした場合に自分が想定していない“過度”な負担がかかりケガをしてしまう恐れがあるため、100%でプレーできないというのがこれまでの人工芝に対する体感でした。

天然芝でのプレー選択と人工芝でのプレー選択は、スタッドの入り具合・ボールの走り具合など似て異なるもの。ただ天然芝では年間を通して安定したコンディション維持が難しいため、従来の人工芝がかかえる不安材料を取り除いていくことが人工芝整備をしていくうえでかせない目線だと思えます。



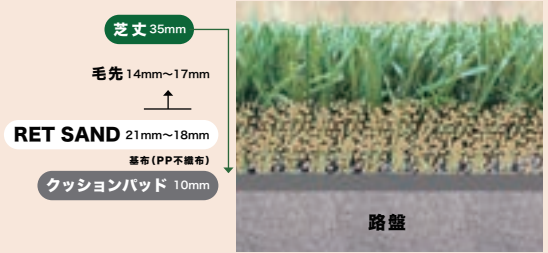
元プロサッカー選手 GK
赤星拓
AKAHOSHI TAKU

ゴム樹脂系チップを完全排除

天然芝の使用感に近づけることにより、怪我のリスクを軽減。基布層には通気性の良いメッシュ素材を使用しており、通気性・水はけの良さを重視することで熱がこもらずプレイヤーにとって快適な環境を提供いたします。低放射熱技術加工により高温対策を施しています。

RET RITA Ecology Turf

(品番: ST-HD35)



従来の人工芝

